

# みさと 市議会だより



No. 199

2024年11月15日号

年4回発行

発行 埼玉県三郷市議会

議会は市の意思決定機関として



環境ポスターコンクール表彰式



## 主な内容 令和6年9月定例会



- ・ 論点1 「南児童センター・早稲田児童センターの新たな指定管理者が決定しました」…………… 2
- ・ 論点2 「災害時の行動を映像やVR(仮想現実)で学びます」… 3
- ・ 令和5年度決算の審査概要…………… 4
- ・ 市政に対する一般質問…………… 6
- ・ 補正予算トピックス…………… 12
- ・ 第2回臨時会及び9月定例会提出議案とその結果…………… 13
- ・ 議場で避難行動訓練を実施しました・議会あれこれ・請願… 14
- ・ 読者の声…………… 16

論点  
1

9月定例会に上程された議案のうち、特に市民の方々に関連の深い議案がどのように審議されたか、その要旨をお知らせします。

# 南児童センター・早稲田児童センターの 新たな指定管理者が決定しました

9月定例会  
9/2~9/20



南児童センター



早稲田児童センター



指定管理者	株式会社 明日葉
指定の期間	令和7年4月1日～ 令和12年3月31日

9月定例会には、市長から「工事請負契約の締結について」など21議案が提出され、原案通り可決しました。

議案第43号 指定管理者の  
指定について

〈内容〉令和7年4月から5年間にわたり、二郷市立南児童センター及び三郷市立早稲田児童センターを管理運営する指定管理者を、新たに株式会社明日葉に指定するものです。

▽本会議や委員会では、次のような質疑がありました。

**問** 指定管理者選定の理由は。

**答** 選定委員会におけるプレゼンテーション審査において、中高生向けの居場所づくり事業や食育を踏まえた料理教室の実施、口コミSNSを活用した児童館の利用促進等、具体的かつ積極的な提案がされたことなどを評価した。

**問** 指定管理者の概要と事業実績は。

**答** 株式会社明日葉は昭和38年に給食事業を行う法人として設立され、全国22都府県の90市町村で児童館や児童クラブを受託している。なお、近隣では所沢市、流山市等で児童館を受託している。

**問** 児童センターの継続性や統一性は確保されるのか。

**答** 指定管理者募集要項の中で児童館職員を継続雇用することをお願ひし、指定管理者からも職員の継続雇用希望の提案をいただいている。そのため、児童センターの継続性はある程度確保されると考えている。また、毎月1回、児童館・児童センターの館長会議を開催しており、様々な情報や意見の交換をしているため、基本的な統一性は確保できていると認識している。

**委員会の討論では「継続性が途切れないよう、児童センターの管理運営は直営で行うよう求めることから反対」、今後の二郷市の青少年育成居場所づくりの更なる充実が期待できるため、賛成などがありました。**

**最終結論を出す本会議では、常任委員長が委員会の審査内容を報告しました。続いて討論・採決の結果、賛成多数で可決しました。**

◆指定管理者制度とは

多様化する市民ニーズに、より効果的・効率的に対応するため、公の施設の管理に民間の能力を活用して、住民サービスの向上を図るための制度です。指定にあたっては、期間を定め、議会の議決が必要です。



論点  
2

# 災害時の行動を映像やVR(仮想現実)で学びます



議案第41号 製造請負契約の締結について

〔内容〕(仮称)南部地域拠点防災コミュニティ施設の1階部分に整備する、防災体験学習の展示設備に関する契約を締結するものです。

▽本会議や委員会では、次のような質疑がありました。

**問** 防災体験学習フロアの、リニューアルも含めたランニングコストは。

**答** 通常の防災体験学習施設では、地震や暴風雨の体験施設が設置されている場合が多く、故障も多いと聞いておりメンテナンス費用を要するが、当施設は主に音と映像を利用しVR体験ができるため、通常の防災体験学習施設と比較し、費用を抑えることができる。リニューアルについても、別の映像にデータを変えるだけで全く異なる災害のVR体験が可能となる。

最終結論を出す本会議では、常任委員長が委員会の審査内容を報告し、採決の結果、議案第41号は全議員賛成で可決しました。

契約概要

件名	(仮称)南部地域拠点防災コミュニティ施設防災体験学習展示製造請負
納入場所	三郷市鷹野三丁目521番
納入期限	令和8年6月19日
契約金額	4億5,980万円
請負業者	株式会社 丹青社



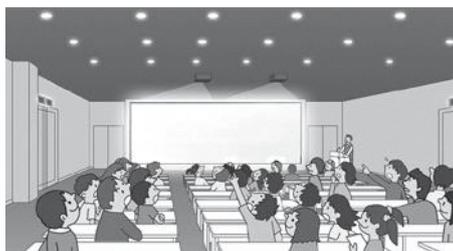
## 設備の一例をご紹介します



防災VR体験ルーム

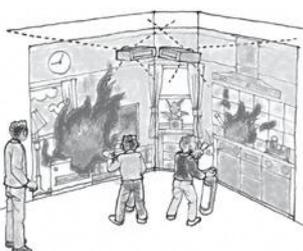
壁3面と床全面にプロジェクターで映像等を投影し、臨場感のある映像空間を構築。壁にさわるとセンサーが感知し、画面が反応するシステムも導入し没入感のある体験学習が可能。

防災ガイダンスルーム



体験学習のはじめとして、災害の恐ろしさや防災の必要性を大型ワイドスクリーンを使用した映像で学習する。

初期消火体験



煙避難体験のガラス壁に映像を投影し、センサー式の消火器で消火体験を行う。

減災学習ルーム



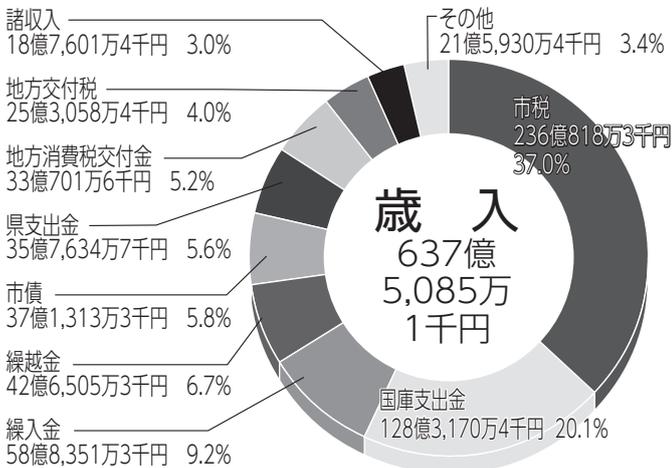
家の間取りを再現した空間で、プロジェクター等により音や映像で災害を再現し、家の中での行動を学ぶ。

# 令和5年度決算を認定 税金の使い方を確認しました



下校時の見守り活動(防犯ステーション)

議案第53号「令和5年度三郷市一般会計歳入歳出決算認定について」では、一般会計の決算額は、歳入637億5,085万1千円(前年度比0.6%減)、歳出589億2,851万3千円(前年度比1.5%減)となりました。本会議での上程説明及び質疑、各常任委員会での審査の要旨をお知らせします。



歳入区分	説明
市 税	市民税、固定資産税など
国 庫 支 出 金	特定の事業に対して国から交付されるお金
繰 入 金	基金などから一般会計に繰り入れるお金
繰 越 金	前年度一般会計から繰り越されるお金
市 債	市が長期にわたって借りるお金
県 支 出 金	特定の事業に対して県から交付されるお金
地方消費税交付金	地方消費税のうち、三郷市分として交付されるお金
地方交付税	財政状況に応じて国から交付されるお金

## 令和5年度の 主な事業

- ☆基幹業務システム管理事業(スマート窓口の導入)
- ☆(仮称)南部地域拠点防災コミュニティ施設整備事業
- ☆市民課事務事業(おくやみコーナーの開設)
- ☆こども医療費支給事業(助成対象を18歳まで引き上げ)
- ☆地域拠点基盤整備事業(三郷流山橋開通記念事業、三郷スマートICフルインター化)
- ☆図書館運営事業・図書館図書購入事業(ふれあいブックワゴン2号車の導入)
- ☆「(仮称)瑞沼学校給食センター」整備等事業

### 総務常任委員会

デジタル化推進事業について、業務効率化の実態は。

答 RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)では推定で約280時間分の作業時間の効率化につながった。

問 地域防災推進事業について、令和5年度に追加された避難所運営委員会は。

答 新和小学校で新たに避難所運営委員会が設置され、指定避難所33か所中、15か所の設置となった。

討論として、「職員の処遇改善、デジタルデバインド対策の徹底、災害対策の推進などを求め、反対する」がありました。

健康福祉常任委員会

緊急通報システム事業に

ついて、通報数と対応は。

答 全体の通報数は1年間で1120件だった。救急車の出動に至ったのは95件で、緊急時にボタンを押すと委託業者から消防署に連絡が入り、救急車を手配してもらったようになっている。

問 新卒保育士就職支援事業の詳細は。

答 埼玉県社会福祉協議会が実施主体の事業で、市内の民間保育施設に就職予定となった新卒保育士10名に、就職準備金として20万円を貸し付ける事業である(市負担分は5万円)。

市内の私立保育園等に就職し、2年間継続して勤務すれば返済は免除となる。

討論として、「こども医療費無料制度の対象年齢を18歳まで拡大したことは評価するが、

物価高騰で市民生活が厳しさを増す中、市民の暮らしを応援する積極的な施策が一部にとどまっていることから反対する」がありました。

文教経済常任委員会

防犯ステーション設置管理事業について、小学校下校時のパトロール体制とその場所は。

答 市内の防犯ステーション5か所に職員を3名ずつ配置しており、各防犯ステーションが管轄エリア内の小学校に対し、職員2名体制で見守り活動を行っている。また、状況に応じて、見守り活動する場所を変えたり、各小学校のスクールガードと連携する場合もある。

問 新特産品等産出事業について、メロンのブランド化の現状と目標は。

答 チャレンジ農業支援事業の中でメロン栽培が始まり、現在は専門家の講師が巡回指導を行い、年々、味や品質が向上している。まだまだ栽培する農家は少ないが、当初の7軒から令和5年度は10軒と増えており、ゴールを決めずに、引き続き

# 令和5年度 特別会計決算

5つの特別会計決算は、各常任委員会で審査し、本会議において認定しました。



## 国民健康保険

歳入 137億4,301万4千円  
歳出 135億6,827万2千円

審査では、生活習慣病重症化予防対策事業は、被保険者が病院を受診した際のレセプトデータを分析し、生活習慣病になるリスクの高いかたを抽出した後、国保連合会を通じて対象者に受診勧奨の通知を送付する事業で、希望者はかかりつけの病院等で保健指導等を受けることができ、令和5年度の実績は66名とのことでした。

討論として、「国庫負担の増額を国へ要望し、国保税額を引き下げること、一般会計からの法定外繰入れを引き続き行うよう強く要望することから反対」がありました。



## 介護保険

歳入 116億3,182万9千円  
歳出 108億5,899万9千円

審査では、認知症高齢者等保護移送業務は、認知症のかたへの虐待等の案件において、認知症のかたをご家族と分離する際に利用する福祉タクシー代などであるとのことでした。

討論として、「施設の整備も含め、誰もが安心して介護サービスを受けられるようにすることを求めることから反対」がありました。



## 後期高齢者医療

歳入 20億7,017万6千円  
歳出 19億3,405万5千円

審査では、後期高齢者医療保険料の軽減対象の人数は、7割軽減が8,250人、5割軽減が2,677人、2割軽減が2,638人、被扶養者の5割軽減が132人であるとのことでした。

討論として、「国の負担を元に戻し、年金暮らしの高齢者に重くのしかかる保険料の引下げを国・県に要望するよう強く求めることから反対」などがありました。



## 上水道事業(※)

歳入 30億4,795万5千円  
歳出 34億6,766万7千円

審査では、経営の効率性を示す総収支比率(総収益÷総費用×100)は、98.16%となった、とのことでした。

討論として、「差引純損益は昨年度比で25.7%上昇し、努力が見られることなどから賛成」がありました。



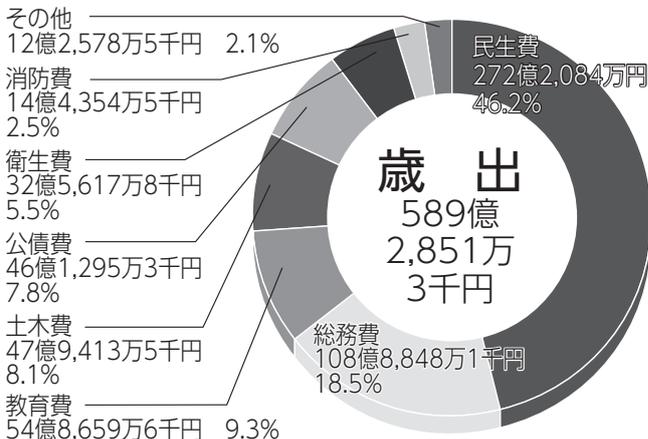
## 公共下水道事業(※)

歳入 53億3,017万3千円  
歳出 57億4,054万2千円

審査では、下水道に接続可能な処理区域内人口は前年度末より1千8人増加となり、普及率は88.2%で、前年度末と比較し0.9ポイント増加したとのことでした。

討論として、「収益的支出における特別損失が昨年度と比べ実態に合っていないと思われることなどから反対」がありました。

※上下水道事業の決算額は、収益的収支と資本的収支の合計額です。



歳出区分	説明
民生費	こども、高齢者、障がい者などへの福祉全般の事業に使うお金
総務費	住民票の交付、市税の課税徴収など、市の総括的な事務に使うお金
教育費	学校運営の費用や公民館、体育施設の管理運営などに使うお金
土木費	道路や河川、公園整備などに使うお金
公債費	市の借金を返済するために使うお金
衛生費	予防接種やごみの収集などに使うお金
消防費	消火・救急活動などに使うお金
その他	議会費、農林水産業費、商工費など

### 建設水道常任委員会

**問** 排水ポンプ場における、中央監視設備と遠隔操作設備の導入による効果及び設置箇所数は。

**答** 令和5年度の夏休みを除く月平均では、ケアワーカー92名及び補助員48名の計140名の会計年度任用職員が配置されており、夏休み期間中は、臨時で大学生も含め66名増員している。

**問** 公営児童クラブ運営事業について、職員の配置人数は。

**答** 令和5年度の夏休みを除く月平均では、ケアワーカー92名及び補助員48名の計140名の会計年度任用職員が配置されており、夏休み期間中は、臨時で大学生も含め66名増員している。

**問** 排水ポンプ場における、中央監視設備と遠隔操作設備の導入による効果及び設置箇所数は。

**答** 令和5年度末時点での設置箇所数は、中央監視設備は48箇所、遠隔操作設備は11箇所である。

**問** 耐震診断・耐震改修等費用助成事業における補助実績は。

**答** 設置により、ポンプの稼働状況や、水位をリアルタイムで確認することができ、故障が生じた際には、市職員のスマートフォンにも通知される。また、フォンにも通知される。また、急激に内水位が上昇する際には、遠隔による手動操作の方が排水の効果が見込まれる場合があるため、状況を見極めながら対応している。

**問** 耐震診断・耐震改修等費用助成事業における補助実績は。

**答** 令和5年度中の補助実績は、いずれも戸建て住宅で診断8件、改修1件であった。

**問** 建設された住宅の総数は。

**答** 令和5年度中の補助実績は、いずれも戸建て住宅で診断8件、改修1件であった。

**問** 建設された住宅の総数は。

**答** また、昭和56年5月以前に建築された旧耐震の住宅の総数は、住宅土地統計調査による推計値では約1万6200戸、そのうち耐震性が認められるものは約1万1200戸である。

**討論として**、「ブロック塀等の安全確保事業に関し、通学路などの安全対策が不十分であると考えられることなどから反対する」がありました。



市政に対する

# 一般質問

— 質問議員 —

西村 寿美枝	寺沢 美紗	鳴海 和美	宇治由紀子
齊藤 幹郎	柳瀬 勝彦	佐藤 睦郎	篠田 隆彦
渡邊 雅人	一色 雄生	工藤智加子	佐藤 裕之
深川 智加	佐藤 智仁	加藤 英泉	佐々木 修

市政に対する監査と政策提案の実現のため、16人の議員が4日間にわたり市政運営全般に対し一般質問を行いました。

※記事掲載は順不同。内容は各議員が要約して執筆しています。

## 身寄りのない高齢者等の 終活支援を



福祉にかかる相談に丁寧に対応

### 議員

一人暮らしの高齢者に頼れる親族等が居ない、あるいは親族が居ても様々な事情で頼ることができない場合、入院や高齢者施設への入居の身元保証、介護保険サービス等の手続きや公共料金の支払い、さらに亡くなった後の病院等の精算や葬儀・納骨といった死後の事務などについて、相談できる窓口や支援が必要である。民間サービスは契約金が高額で低所得者には利用しづらく、トラブルなども発生している。身寄りのない高齢者等が、経済力のあるなしに関わらず、安心して利用できる市の終活相談窓口と支援体制について伺う。

**いきいき健康部長** 高齢化に対する取り組みとして、権利擁護セン

ターの設置、権利擁護支援の地域連携ネットワークの整備等、権利擁護支援に関する体制づくりを段階的に進めてきた。引き続き先進事例の情報収集を行い、民間による支援が受けられないかたに対する総合的な権利擁護支援策について調査研究していく。

### 福祉部長

生活上の困りごと等福祉にかかる相談については「ふくし総合相談窓口」で対応している。高齢者の終活支援等について相談があった場合にも、相談内容を丁寧に聞いた上で、民間サービス情報に把握も含め、関係機関との調整や連携を密に行いながら、相談者が希望する支援に円滑につなげられるよう努めていく。

### その他の質問

がん患者支援など

## 災害時における

### 避難所のトイレ問題

### 議員

避難所におけるトイレ問題は、「避難所で困ったことの第一位」として挙げられることも多く、過去の震災を通じて繰り返されてきた大きな課題である。感染症の蔓延や体調の悪化につながる恐れがあり、災害関連死を引き起こす、命にかか

わる問題として適切な管理とルールが求められる。また、避難所のトイレでは性被害も発生しており、安全面でも適切な対策が求められる。災害時における避難所のトイレ問題について初動の段階で適切なトイレ計画を立てることが重要と考えるが、本市の見解を伺う。

### 危機管理監

市としてこれまで、携帯トイレや簡易トイレ、仮設トイレを災害備蓄品として避難所に整備してきた。また、能登半島地震におけるトイレ対策の事例も踏まえ、令和6年度に新たにトイレトレーラーを導入する。さらに、要配慮者に向けたトイレ対策として、要配慮者の負担が少なく衛生的なトイレである、ラップポンを昨年度11台導入した。引き続き、トイレ対策として、災害備蓄品の拡充に努めつつ、導線を男女別に明確に分けることなどの安全性を高める対策を検討する。



要配慮者の負担が少ないラップポン

## 通学路の安全確保について

議員

三郷中央駅近辺の発展に伴い、新和小学校、幸房小学校は三郷の2つのマンモス校となった。朝の通学の際はランドセルを背負った子ども達が、大勢歩道を歩き、通学路が混雑して危険だとの声があがっている。「三郷市役所東」交差点は信号待ちで児童があふれかえり、中学生や通勤・通学で駅に向かう自転車と交差するように行き来している。また、新和小学校の正門前は、学校の近くの丁字の交差点に信号がなく、歩道いっばいに児童があふれている。そこに、中学生も自転車や徒歩でやってくる。車の往来もあるため、事故が起これないか心配である。それぞれ、教育委員会として見守りの強化など早急に対策を講じるべきでは。



新和小学校付近の交差点

学校教育部長

各学校でも、児童への交通安全指導はもとより、中学校自転車通学の生徒と時間が重ならない登校時間の設定、スクールガード等の配置、交通指導員の配置、路面標示の整備や信号機の時間調整などの対策を講じている。今後は、現在の配置体制を維持しつつ、配置人員の増員の可能性を含めて対応策を検討し、児童生徒の安全確保に努めてゆく。

その他の質問

など

バリアフリー問題

## ひきこもり・不登校等の若者の自立支援について

議員

ひきこもり・不登校の増加は日本全体の深刻な社会問題となっている。本市では「ひきこもり」については福祉部が対応しているが、一般の感覚では「ひきこもり」福祉」とは結び付きにくい。ひきこもりの背景も多様化している。相談窓口の明確化、および身近な感覚の案内が必要と考えるが見解は。

また、若者の生活スタイルも変化してきており、屋外での非行は減少し、室内でネットやスマホ依存などの形態が増加している傾向である。

青少年育成の健全に向けた取り組みも時代の変化に合わせた検討・対応が必要と考える。三郷市初のフリースクール誘致も視野に、各部署が連携し、市をあげての重要政策として若者支援への取り組みを強化していただきたい。

福祉部長

ひきこもりの悩みを抱えた市民の皆様に対し、さらにわかりやすく、気軽に相談ができるよう努めていく。

生涯学習部長

青少年健全育成にはこれまでさまざまな取り組みを行っているが、時代の変化に応じた、地域の将来を担う若者の健全育成により一層努めていく。

その他の質問

予防接種事業など

## 教育相談室について

議員

小中学校のいじめや不登校は年々増加している。また、不登校児童生徒が行った教室外での学習成果を適切に評価し、成績に反映させるための法令も施行された。そこで、三郷市の教育相談室・適応指導教室の現状と課題を伺う。

学校教育部長

教育相談件数は年々増加中で、令和5年度の相談は延

べ5076件、適応指導教室の利用は延べ2297件である。相談対応の時間延長や月2回程度の土日の相談受付など業務拡充を行い、進路や学習に関する相談・社会性を育むためのサポート・発達に関する相談と多様化する内容に、関連機関と連携し対応している。適応指導教室では、学習支援に加え職業体験の場を設けて社会経験を積む工夫もしている。支援を行った子どもの中には、学校への復帰はもちろん、高校進学等自ら希望する進路へ進んだ生徒も多数いる。このような現状に適切に対応することが出来るよう、スーパーバイザーからの指導及び研修会への参加により専門性の向上を図るとともに、学校との連携を強化し、児童生徒及び保護者の支援に努める。



第1教育相談室「野のさと」

## 特定健診の 受診率向上対策を



**議員** 厚労省国民健康保険制度の

保険者努力支援制度では、メタバ健診率や指導率を自治体が努力して改善すると国から国保自治体への補助金が増えます。逆に悪いと減らされます。国保財政が悪化すると自治体は保険料を上げ、住民負担が増えます。健診率を上げ、病気の早期発見がされると医療費が削減、さらに国からの補助金が増えます。令和6年3月に第4期三郷市特定健康診査等実施計画が策定されました。目標を見ますと特定健康診査の受診率が60%になっており、2011年の東秩父54.9%を抜いて埼玉県で1位になる数値が目標です。令和11年度に特定健康診査の受診率が60%になるための具体的な施策を伺います。

**いきいき健康部長** 特定健康診査

の受診率向上策としては、健康診査の実施期間延長や集団検診における土日の実施回数増加などの新たな取り組みを検討している。特定保健指導については、集団検診において令和6年度から説明スペースを設け、特定保健指導の申込受付を行っていることや、各医療機関と連携を図り、利用を促す勧奨チラシを健診結果と一緒に配付している。

**その他の質問** 工事入札問題についてなど

### 健康寿命延伸の取り組みとして フレイル対策の強化を！

**議員** 加齢によってもたらされる、聞き取る機能の衰えを「ヒアリングフレイル」、目の機能の衰えを「アイフレイル」という。共に、徐々に衰えるため、自覚しにくく放置してしまいがちになるが、放置することでさらに衰えが進み、認知症やうつ

の発症要因となる。適切な治療で悪化を防ぐことが可能であり、早期発見がたいへん重要である。市民の健康寿命の延伸を図るために、市民への啓発とともに、ヒアリングフレイルチェックやアイフレイル検診

などを実施することについて伺う。

**いきいき健康部長** ヒアリングフ

レイルチェックやアイフレイル検診などは、病気の早期発見の機会となるものだが、実施にあたっては課題もあることから、取り組みを行っている他自治体の成果などを調査・研究していく。また、ヒアリングフレイルなどの状態を簡易的に確認できるチェック項目を記載したリーフレットを作成し、市ホームページや健康診査会場などで市民へ啓発をしていく。

**その他の質問** 行政問題

### 行政DX推進について

**議員** 三郷市DX推進ビジョンの

策定がされ、基幹業務システム改革に取り組み、窓口のワンストップ化を推進し、さらなる市民の利便性の向上・行政サービスの充実、業務の効率化を図るべきである。

**企画政策部長** 市民課窓口「ス

マート窓口」を導入し、マイナンバーカード等を利用することで簡単に申請書などが作成できるようになった。これに加えて、コンビニ証明発行用複合機を本庁舎と希望



市民課の「スマート窓口」

**その他の質問** 医療問題

の郷交流センター出張所に増設した。さらに、市民課と彦成地区文化センターとの間で「遠隔相談窓口システム」を運用。また、新たな取り組みとして、外国人来庁者との円滑なコミュニケーションを実現するため、外国語と日本語による会話をリアルタイムで相手の言葉に翻訳し、その文字を透明なスクリーンに表示する「A-窓」自動翻訳システムの導入を進めている。業務効率化への取り組みとしては、入力作業の自動化により時間削減とヒューマンエラー防止の効果がある、RPAやA-OCRの活用を進めるなど、引き続き、デジタル技術を活用し市民サービスの向上に努める。

## サイクリング施策の 充実について

**議員** 江戸川サイクリングロード

という観光資源を有する三郷市にとって「自転車」や「サイクリング」をキーワードとしたまちづくりは、市が今後更なる発展を遂げていくための大きな可能性を秘めていると考える。自転車のまちとして近年、日本国内にとどまらず世界的にも注目されている愛媛県今治市の取り組みを参考に「観光振興」「市内経済活性化」「安全対策」「自治体間連携」の4点にわたって、本市における自転車・サイクリング関連施策の一層の充実を求める。

**地域振興部長** 市内経済活性化に

ついて、サイクルステーションのさらなる整備を進めるほか、情報を幅



江戸川サイクリングロード

広く発信し、魅力ある立ち寄りスポットの周知に努める。

**まちづくり推進部長** 自転車利用

による観光振興を進めるうえで、江戸川自転車道の活用は欠かせない資源となる。まずは埼玉県自転車活用推進計画に基づく自転車活用の推進に努めつつ、県と調整を図り、本市における最適な自治体間連携の在り方を検討する。また、関係機関等と連携し、交通安全対策の充実を図る。

**その他の質問** 人事問題

## 長期休み中の

### 子どもの居場所問題

**議員** 令和7年度には「みさとこ

ども」に「こプラン」の改訂があり、児童館も新しい契約先になる。これから先の「長期休暇中の子ども」の居場所について伺う。共働きをする家族が増え、地域との繋がりが薄くなり、異常気象による日中の気温の上昇などの影響で、子どもの居場所が見当たらない。児童クラブの延長を求める声や公共施設の活用、民間との連携など、様々な意見がある。このように「子どもまんなか」を

実現させていくのか。

**市長** 市は令和5年9月に「こ

どもまんなか応援サポーター」を宣言した。引き続き「子どもと子育てを地域で支えるふれあいのまちみさと」に向けて取り組んでいく。

**こども未来部長** 令和5年12月に

実施したアンケート調査では、「子どもが遊べる場所を増やしてほしい」「自分たちで自由に過ごせる場所、勉強できる場所が欲しい」等の意見が寄せられている。子どもの居場所について、移動児童館、中高生の居場所事業など、充実させるよう努める。また、現在策定中の「第3次みさとこども」に「こプラン」でも子どもの居場所のあり方を検討しており、子育てにかかると環境が多様化していることを踏まえ、既存の公共施設の活用、民間との協働等総合的に検討し、引き続き安心・安全な子どもの居場所づくりに努める。

**その他の質問** 道路問題など

## 既存住宅の断熱化で

### 省エネルギー対策の強化を

**議員** 三郷市は、地球温暖化対策

実行計画において2030年度ま

で温室効果ガスの削減目標を国

基準と同じ46%とした。現在「ゼロカーボン推進補助金事業」は、補助対象の枠を広げ積極的に取り組まれているが、近年における異常気象や度重なる自然災害を目の当たりにすると悠長に構えていられない程の危機的状況である。そこで、日本の戸建住宅のほとんどが、断熱機密性能に劣っているとされており、住宅を断熱資材などで改修することによりエネルギー効率が格段に向上し、無理なくCO<sub>2</sub>排出量を減らせることができると専門家が述べている。既存住宅の内窓の設置や断熱改修に対応できる補助制度を導入するべきだと考えるが、市の見解は。

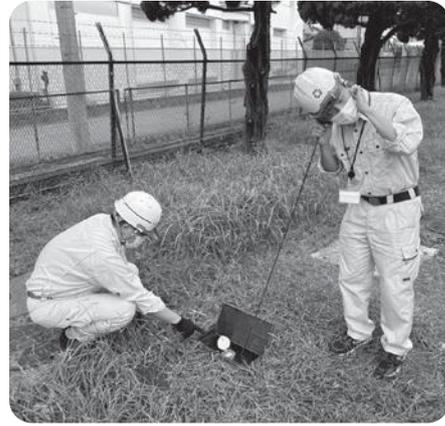
**市民生活部長** 国では、子育て工

コホーム支援事業や先進的窓リノベ事業を実施しており、外壁や屋根の断熱改修、断熱ガラスや窓に対する補助制度がある。他自治体でも同様の補助制度が実施されていることから、国の補助制度を注視しつつ、他市の事例などを調査研究していく。

**その他の質問** 国民健康保険税に

ついてなど

## 昼夜を問わず水道管を 監視する



音聴棒で漏水音を聞き取る様子

**議員** 能登半島地震では、水道復旧するまでに5か月を要したことから、政府より管路等の耐震化状況を緊急点検するよう指示が出された。本市の水道管路の耐震化状況と漏水状況、また調査方法について伺う。

**水道部長** 水道管の現状について、市内水道管路約606km中、耐震化管路は約262km、率にして43.3%である。現在「第3次三郷市水道事業基本計画(改訂版)」に基づき、石綿セメント管や早稲田地区等の老朽管の耐震管への更新を計画的に実施している。特に、緊急性や重要度の高い管路(病院や避難所等

重要給水施設管路)は積極的に耐震化を順次進めている。漏水調査については専門業者へ委託し、市内を6ブロックに分け、深夜時、作業員により、水道管路が埋設されている道路上を音聴による漏水探知器で調査している。令和5年度は新和4丁目、鷹野1丁目、高州1丁目、戸ヶ崎地区計約100kmを調査し、70件の漏水箇所が発見に至った。市民からの通報に対しては、職員が音聴棒を使用し漏水音を聞き取り、修繕を手配することもある。

**その他の質問** 災害対策

## 生活保護世帯などへ 猛暑対策を

**議員** 熱中症で命を落とす人が続出しており、エアコンは猛暑から命を守る生活必需品となった。生活保護において、厚労省は2018年から、生活保護の利用開始時など一定の条件を満たす場合にエアコン設置の支援を認めているが、以前から生活保護を利用してしている場合などは対象外であり、社会福祉協議会からお金を借りるか、生活費の中でやりくりをしなければならぬ。物価高騰で生活は厳しさを増している。

国の動きを待つまでもなく、生活保護世帯や低所得世帯にエアコン設置への補助をおこなうよう求めるが、支援について伺う。

**福祉部長** 生活保護世帯のエアコン設置は、家具什器費での支給となっており、要件を満たした場合に保護開始時などで支給が認められている。家具什器費支給対象外の世帯には、社会福祉協議会での福祉資金貸付を案内している。生活保護世帯以外の困窮者世帯には、ふくし総合支援課において相談を受ける中で、猛暑対策として適切なエアコンの使用について助言し、熱中症予防の注意喚起を行っている。

**その他の質問** 平和事業など

## 防災問題

### 中川堤防の強化

**議員** 三郷市は、西に中川、東に江戸川に挟まれた地域である。江戸川沿いはスーパード堤防があるが、中川沿いの堤防は同様な措置はなされていない。これまで、水害対策として様々な取り組みがなされているが、想定外の事象は起こり得るものである。現在、水害ハザードマップで浸水想定を明確にして市民への

周知は行っているが、やはり、ベースを高くする事はできない。中川沿いの堤防を強化して排水量を事前に増やせるよう努力も必要ではないか。放水路以北において中川堤防強化を検討してはと考えるがどのようか。また、氾濫が起る危険性を十分想定した堤防強化になるよう余裕高基準の見直しも含めて調査を行い、国や県土整備事務所と連携して進めていただきたいが、今後の予定は。

**建設部長** 現在、国や県により、中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクトにおいて計画が進められており、今後も中長期的に戸ヶ崎などでの整備が検討されている。また、令和7年から8年には高上げ整備予定区間650mの整備が予定されている。

**その他の質問** 医療問題など



中川堤防の強化を

## 希望の郷交流センター 長期修繕の責任問題について

**議員** オープン後、間もなく女性

用の温浴施設で水漏れが発生し、修理して完了かと思いきや再度同じ症状で半年間使用不能でした。この問題に関し、三郷市は、市側にも業者側にも何のペナルティも課しておりませんので責任を問う声があります。オープン後即、6ヶ月間のブランクは計り知れない損失であり、一般社会では、このような不祥事と思える一件は有無も言わず損害賠償が当たり前で、工事にかかわった業者は入札をご遠慮願うのが当たり前ですが、三郷市は再度、次の工事契約をしています。どこに問題があったのか責任を明らかにし、ペナルティを科して、また、公表すべきであり、それがなければ、市側と業者の癒着ととられても返



希望の郷交流センター

す言葉がないのではないか。また、もっと奥深い問題が潜んでいるのではと疑われても仕方ないと思います。

**市長** 温浴室が利用できなかった期間、ご不便をおかけし、誠に遺憾

である。今後も、施設の適正な建設、管理に努めていく。

**財務部長** 工事施工業者へのペナルティ等については、直接の原因者の特定が困難であったことや、市の入札参加の基準等に照らし、躯体

等にかかる重大な欠陥に繋がらず該当しないものと考ええる。なお、修補に要した費用は施工者の負担となっている。

**その他の質問** 交通問題など

## ごみ集積所について

**議員** ごみ集積所は各集積所を利用する方々などで管理され、集積所

の場所の選定や、ごみが飛散しないようガラス避けネットの購入、清潔な環境維持の清掃などがされている。そこで「鳥獣被害対策について」カラスによる被害が多いと聞くが、対策として「カラス避け折りたたみごみBOX」等について、地域の

かたへ周知してはどうか。また、町会への未加入者が増加している悩みもある。町会等で費用をかけることなく設置できる、ごみ集積所へ企業などの広告を掲載し、広告費で資金を調達し運用する「広告型ゴミステーション」を設置してはどうか。

**市民生活部長** カラスなどの鳥獣

がごみ集積所を散らかす事象に対する、カラスの目隠しパネルの提案について、カラスの習性をよく理解した有効な対策であると考えられる。事例紹介等により各地域で取り組んでいただけるよう周知に努める。広告型ゴミステーションについては、設置場所の確保など課題もあるため調査研究していく。

**その他の質問** マナー向上

## 【議会の詳細は「会議録」で】

三郷市議会ホームページまたは、市役所内の市政情報コーナー、図書館などで「会議録」を閲覧することができます。なお9月定例会の会議録は11月下旬頃に更新する予定です。

▶会議録速報版を公開…閉会から概ね1か月程度で、ホームページ上にPDF形式で公開しますのでご覧ください。

URL <https://ssp.kaigiroku.net/tenant/misato/SpTop.html>

※状況により、公開が遅れる場合があります。

三郷市議会 会議録

検索

## 人事案件

○教育委員会委員の任命に同意しました。

**堤 亜樹子氏**（東京都文京区）

○人権擁護委員候補者を適任としました。

**田中 孝幸氏**（番匠免二丁目）

▼人権擁護委員とは

市長により推薦され、法務大臣から委嘱を受け、人権相談を受けたり、人権啓発活動を行っています。

○江戸川水防事務組合議会議員として、次の4名が当選しました。この組合は、三郷市、春日部市、松伏町及び吉川市で組織し、江戸川右岸の水防に関する事務を共同処理するものです。

**篠田 正巳** 議員

**渡邊 雅人** 議員

**工藤 智加子** 議員

**島根 東也氏**（消防団長）

# 補正予算トピックス

## 議案第49号 令和6年度三郷市一般会計補正予算(第3号)

### ◇補正予算に盛り込まれた主な事業◇

#### 交通安全施設整備事業

800万円

内容 区画線等の修繕を実施する。

- ◎ 市民や町会などからの外側線などの引き直しの要望に対して、どの程度施工されているのか。
- ① 令和5年度は、外側線を約19キロメートル、グリーンベルトを185平方メートル施工するなど、予算に対する執行率は90パーセントを超えている。要望の方が多いのが現状であるが、応えきれないものは翌年度以降に施工している。



#### 道路維持修繕事業

1億6,700万円

内容 道路の安全性を高めるため、補修等を実施するもの。



#### 公営児童クラブ運営事業

1,263万2千円

内容 幸房小学校第2児童クラブ増築に係る設計を実施する。

- ◎ 増築後は、本校舎内から児童クラブの教室が移設されるとのことだが、1年生や体調不良者の児童クラブへの移動はどのように行うのか。
- ① 児童の移動支援ができる会計年度任用職員の雇用を考えている。また、体調不良者の対応については、今後検討していく。



#### すこやかみさと(健康増進・食育推進計画)地域推進事業

75万2千円

内容 食育推進のため、小学生及びその保護者を対象とした家庭料理技能検定を実施する。

- ◎ 実施方法などの詳細は。
- ① 三郷市と連携協定を結んでいる女子栄養大学が主催、文部科学省、農林水産省、日本PTA全国協議会などが後援している事業で、小学5年生及びその保護者を対象に家庭料理技能検定を実施する。インターネット上でのテストで、合格すると合格証もダウンロードできる。今回は市役所に会場を設け、団体受験してもらう予定であり、対象としては三郷市在住の5年生の児童100人、その保護者100人、合計200人を想定している。



#### 生活困窮者子どもの学習・生活支援事業

49万9千円

内容 生活保護世帯及び生活困窮者世帯に、子どもの受験料等の支援を行う。

- ◎ 受験料支援の内容は。
- ① 対象となるのは大学受験料であり、上限は一人5万3,000円である。高校受験料は生活保護費から支出されるため、この事業には該当しない。  
なお、模擬試験(大学受験)については1人当たり8,000円、模擬試験(高校受験)については1人当たり6,000円が補助される。



#### 個別予防接種事業

3億4,314万2千円

内容 新型コロナウイルスワクチン価格が、当初国が示した参考価格を超過するため、委託料等を増額する。

- ◎ 65歳以上のかたに、新型コロナワクチン接種に関する案内を発送するとのことだが、これまでの接種回数等の条件を設けているのか。
- ① 過去の接種回数に関わらず、65歳以上のかた全員に発送予定である。また、インフルエンザの問診票も同封することで、郵送料の削減を図る。



#### 雨水排水対策事業

300万円

内容 道路冠水しやすい箇所に「浸水センサ」を設置することで、大雨の際、浸水状況をリアルタイムで把握できるようにするもの。

- ◎ どこに、どのように設置するのか。
- ① 昨年6月の大雨時に冠水被害が発生した8地区、合計38カ所のガードレールの支柱等にくくりつけるなどして行う。



浸水センサ

# 第2回臨時会及び9月定例会の審議結果と賛否をお知らせします

## ■第2回臨時会

○=賛成 ×=反対

号	件名	結果	新政会	21世紀クラブ	公明党	日本共産党	ネットワークみらい	政志会
市長提案 38	令和6年度三郷市一般会計補正予算（第2号）	可決	○*	○	○	○	○	○

\*印は欠席1名。

## ■9月定例会

号	件名	結果	新政会	21世紀クラブ	公明党	日本共産党	ネットワークみらい	政志会
市長提案	39 工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○
	40 工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○
	41 製造請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○
	42 財産の取得について	可決	○	○	○	○	○	○
	43 指定管理者の指定について	可決	○	○	○	×	○	○
	44 三郷市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○
	45 三郷市国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	×	○	○
	46 三郷市水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○
	47 三郷市立学校給食センター設置及び管理条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○
	48 埼玉県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	可決	○	○	○	×	○	○
	49 令和6年度三郷市一般会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○
	50 令和6年度三郷市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○
	51 令和6年度三郷市介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○
	52 令和6年度三郷市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○
	53 令和5年度三郷市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	×	○	○
	54 令和5年度三郷市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	×	○	○
	55 令和5年度三郷市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	×	○	○
	56 令和5年度三郷市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	×	○	○
	57 令和5年度三郷市上水道事業特別会計未処分利益剰余金の処分及び決算認定について	可決及び認定	○	○	○	○	○	○
58 令和5年度三郷市公共下水道事業特別会計未処分利益剰余金の処分及び決算認定について	可決及び認定	○	○	○	×	○	○	
59 教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	
諮問 1	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	○
請願 3	加齢性難聴者の補聴器購入に対する市の助成制度に関する請願書	不採択	×	×	×	○	×	×

※議長は採決に加わっていません。

※このほか陳情2件がありました。また、選挙第1号「江戸川水防事務組合議会議員の選挙」を行いました。

会派名（人数）	所属議員名
新政会（8）	武居 弘治、篠田 正巳、佐々木 修、田上 広子、宇治 由紀子、篠田 隆彦、齊藤 幹郎、寺沢 美紗
21世紀クラブ（6）	菊名 裕、岡庭 明、加藤 英泉、柳瀬 勝彦、渡邊 雅人、一色 雄生
公明党（5）	鈴木 深太郎（議長）、酒巻 宗一、佐藤 睦郎、鳴海 和美、西村 寿美枝
日本共産党（3）	工藤 智加子、佐藤 智仁、深川 智加
ネットワークみらい（1）	市川 文雄
政志会（1）	佐藤 裕之



## 《 議場で避難行動訓練を実施しました 》



9月20日、9月定例会閉会後に、本会議中の大地震を想定して避難行動訓練を実施しました。また、9月25日には、議員の「安否確認訓練」も実施し、災害に対する備えを確認しました。

### 議会あれこれ

#### 他市からの行政視察がありました

- 「日本一の読書のまち推進事業」について…7月23日に八潮市議会 声は力・維新・立憲・ファイトの会。
- 「消防団の充実・強化」について…7月26日に三重県伊勢市議会 新政いせ。
- 「インクルーシブ公園整備事業」について…9月26日に羽生市議会 都市民生常任委員会。
- 「三郷市自主防災組織連絡協議会推進事業」について…10月22日に宮城県気仙沼市議会 総務教育常任委員会。
- 「インクルーシブ公園事業」について…10月29日に福岡県福津市議会 建設環境委員会。

#### 視察研修を行いました

- 「21世紀クラブ」…7月24日に愛媛県新居浜市の「コミュニティFMの整備」について、25日に愛媛県西条市の「西条市自治政策研究所」について、26日に愛媛県今治市の「サイクリングでの観光振興」について。
- 「ネットワークみらい」及び「政志会」…8月1日に愛知県常滑市の「乗合型オンデマンド交通『mobi』」について、2日に神奈川県小田原市の「株式会社リンクライン」における障がい者雇用の概要等について。
- 「21世紀クラブ」議員…8月8日に吉川市の「児童館ワンダーランドの運営」について。
- 「新政会」議員・ネットワークみらい・政志会…10月9日・10日に岩手県盛岡市で開催の「第19回全国市議会議長会研究フォーラム」に参加しました。
- 「新政会・21世紀クラブ・ネットワークみらい・政志会」…10月17日・18日に兵庫県姫路市で開催の「第86回全国都市問題会議」に参加しました。

## 請 願

市民要望としての請願が9月定例会に1件提出されました。結果をお知らせします。

- 請願第3号 加齢性難聴者の補聴器購入に対する市の助成制度に関する請願書
- 請願者 全日本年金者組合 三郷支部 代表 川島 登氏
- 審議結果 不採択

# 議 会 を 傍 聴 し ま せ ん か

議会傍聴は議会活動に触れることができる最も身近な方法です。市政への理解を深めていただくためにも傍聴をしてみませんか。

※傍聴の際に手話通訳、または要約筆記を希望されるかたは、傍聴希望日のおおむね14日前までに議会事務局までお申し込みください。

問い合わせ 議会事務局 ☎ 048(930)7768  
FAX048(953)1358



## 令和6年12月定例会の予定表

月日	曜日	会議別
12/2	月	本会議 (議案説明・ 質疑など)
12/4	水	
12/5	木	委員会
12/10	火	本会議 (議案採決・ 一般質問など)
12/11	水	
12/12	木	
12/13	金	

※正式には市長の招集告示を受け、議会運営委員会を経て、開会日の本会議で決定します。

### ..... 傍聴のルール .....

- (1)騒ぎ立てたり、拍手をするなど可否を表明したり、迷惑となるような行為をしないでください。
- (2)みだりに立ち上がるなど、威圧的な行為をしないでください。
- (3)携帯電話・カメラ・録音機等の電源はお切りください。
- (4)飲食または喫煙をしないでください。
- (5)その他、議場の秩序を乱し、または会議の妨害となるような行為をしないでください。

★傍聴されるかたは、議長、係員の指示に従ってください。

### ..... 傍聴 Q&A .....

#### Q. 議会はいつ傍聴できますか。

A. 議会は3月・6月・9月・12月に開催されます。詳しい日程は議会事務局にお問い合わせください。

#### Q. 議会を傍聴したいのですが、どのような手続きをするのですか。

A. 本会議は原則として、どなたでも傍聴ができます。  
通常は午前10時から会議が開かれますので、本庁舎7階傍聴席入口で氏名・住所を記入してから傍聴してください。なお、委員会の傍聴は委員長の許可が必要となり、6階議会事務局で受付します。

#### Q. 子どもと一緒に傍聴したいのですが。

A. お子さんの傍聴も可能ですが、小さなお子さんは保護者の同伴が必要です。

#### Q. 車椅子でも、議会の傍聴はできますか。

A. 車椅子のかたのためのスペース（3席）があります。

次回の12月定例会は12月2日(月) 午前10時に開会予定です。

わたしも  
ひとこと

もっともっと多くの方に

無職 70代 戸ヶ崎在住

議会だよりを毎回楽しみに読んでいます。

でも、ご近所の方に聞いてみますと、市の広報は見ているが「議会だより」はどうも。

意見を聞いてみると、私の投票した議員さんがどんな活躍をしているのか！わからない。

一般質問で見出しの後に議員さんの名前を入れることは常識ではないか。

「だより」は市の広報と一緒に配られています。「広報」は議案の論議内容などで知ることができますが「だより」は議員さんの議論過程や内容・意見をもっと詳しく書いていただけるといいと思います。

市議会の見える化を！

自営業 50代 三郷中央在住

「みさと市議会だより」毎号、楽しみに拝読させていただいています。いつもありがとうございます。

一般質問のページでは、とてもいい質問が多くありますが、質問している議員の方のお名前がありません。お名前をただただけることで一生懸命やっている方が伝わります。また、議員さんの質問項目だけでも載せていただけると各議員さんがどのようなことで三郷市民のために活動しているのかがわかるので是非お願いしたいです。

最後になりますが、議会のライブ配信・録画配信をお願いします。

埼玉県で配信していない市町村は、残り僅かになります。是非、見える市議会を市民のためをお願いします。



「みんなで遊ぼう！なかよしひろば」

インター南中央公園のなかよしひろば（インクルーシブ広場）を活用し、お子様の障がいの有無に関わらず、一緒にスタンプラリーや宝探しをするイベントを開催しました。



MISATO HANABI ga NIGHT 2024

